



4 蓬萊山（青年画帖）より 郵田丹陵 一図（二帖の内）

絹本着色 明治二十七年（一八九四）
本紙三五・三×三二・七

本画帖は、明治天皇大婚二十五年奉祝のため青年絵画協会より献上されたもの。その中に収められた本図は、御慶事にふさわしく中国の伝説上の仙境蓬萊山が描かれ、その後ろに富士が姿をのぞかせる。富士を蓬萊山と重ねる見方は古くからあり、「蓬萊」は富士の別称の一つでもある。青年絵画協会とは、明治二十四年に岡倉天心を会頭に置き、日本美術協会系の若手作家らにより結成された団体で、作者の郵田丹陵（一八七二～一九四〇）もその一人である。



5 絵島望獄図（「張交画帖」より） 佐竹永湖 一図（二帖の内）

絹本着色 明治二十八年（一八九五）
本紙各三四・二×四九・三

明治二十八年十二月に広島大本営に滞在されていた明治天皇へ、日本美術協会より献上された画帖の一図。江の島越しに富士を望む構図で、近世の名所絵の雰囲気をも分に残す。佐竹永湖（一八三五～一九〇九）は南北合派の画法を学んだ画家。

- ・各展覧会図録中，作品名や作者，制作年などの表記は，図録発行当時のものです。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録の著作権はすべて宮内庁に属し，本ファイルを改変，再配布するなどの行為は有償・無償を問わずできません。
- ・三の丸尚蔵館の展覧会図録（PDF ファイル）に掲載された文章や図版を利用する場合は，書籍と同様に出版を明記してください。また，図版を出版・放送・ウェブサイト・研究資料などに使用する場合は，宮内庁ホームページに記載している「三の丸尚蔵館収蔵作品等の写真使用について」のとおり手続きを行ってください。なお，図版を営利目的の販売品や広告，また個人的な目的等で使用することはできません。

富士 — 山を写し、山に想う —

三の丸尚蔵館展覧会図録 No. 46

編集 宮内庁三の丸尚蔵館

制作 株式会社東京美術

翻訳 横溝廣子

発行 宮内庁

平成二十年三月二十二日発行

© 2008 The Museum of the Imperial Collections